

2014年12月17日 全6頁

Indicators Update

11月貿易統計

円安が輸出入金額を押し上げ

エコノミック・インテリジェンス・チーム
エコノミスト 橋本 政彦

[要約]

- 2014年11月の貿易統計では、輸出金額は前年比+4.9%と3ヶ月連続の増加となったものの、市場コンセンサス(同+7.0%)を下回る結果となった。円安が進んだことで輸出価格は同+6.7%と上昇幅が前月(同+4.6%)から拡大した。一方、輸出数量が同▲1.7%と3ヶ月ぶりの前年割れとなったことから、輸出金額の増加率は前月より縮小した。ただし、季節調整値で見た輸出金額は前月比+0.3%と6ヶ月連続の増加となっており、輸出金額は円安進行による価格上昇を主因に増加傾向が続いている。
- 11月の輸入金額は、前年比▲1.7%と3ヶ月ぶりの減少となった。原油などの国際商品市況の下落が輸入価格の押し下げに作用したものの、円安進行による上昇圧力の方が強くなった結果、輸入価格は前年比+5.7%と前月(同+4.8%)から上昇幅が拡大した。一方、輸入数量が同▲6.9%と2ヶ月連続の低下となったことが輸入金額を押し下げる要因となった。この結果、貿易収支は▲8,919億円と29ヶ月連続の赤字となったものの、2ヶ月連続で赤字幅は前年より縮小した。
- 輸出数量指数を季節調整値で見ると(季節調整は大和総研による)、前月比▲1.4%と3ヶ月ぶりの低下となった。しかし、前月の上昇幅に比べると11月の低下幅は小さく、3ヶ月移動平均値は4ヶ月連続の増加となっていることから、輸出数量は非常に緩やかであるものの持ち直しつつあると評価できよう。

貿易統計の概況(原系列、前年比、%)

	2014年									
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
輸出金額	1.8	5.1	▲2.7	▲1.9	3.9	▲1.3	6.9	9.6	4.9	
コンセンサス									7.0	
DIR予想									7.0	
輸入金額	18.2	3.4	▲3.5	8.5	2.4	▲1.4	6.3	3.1	▲1.7	
輸出数量	▲2.5	2.0	▲3.4	▲1.6	1.0	▲2.9	2.8	4.8	▲1.7	
価格	4.4	3.0	0.7	▲0.3	2.9	1.6	4.0	4.6	6.7	
輸入数量	11.6	▲1.3	▲4.0	7.2	▲0.3	▲4.5	3.0	▲1.7	▲6.9	
価格	5.9	4.8	0.5	1.2	2.7	3.3	3.2	4.8	5.7	
貿易収支	▲14,507	▲8,149	▲9,108	▲8,285	▲9,649	▲9,527	▲9,641	▲7,369	▲8,919	

(注1) 貿易収支は億円。

(注2) コンセンサスはBloomberg。

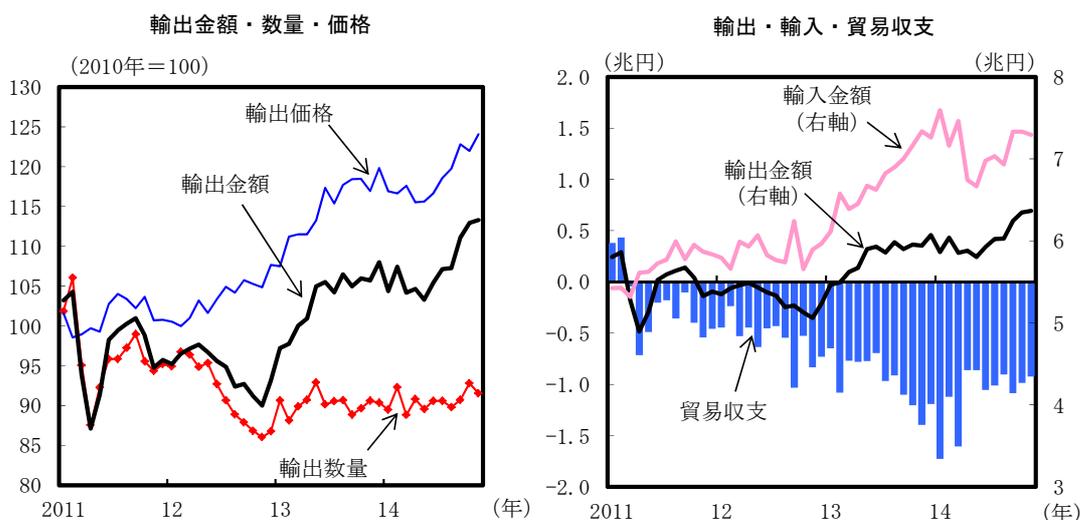
(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

価格上昇で輸出金額は3ヶ月連続の前年比増加

2014年11月の貿易統計では、輸出金額は前年比+4.9%と3ヶ月連続の増加となったものの、市場コンセンサス（同+7.0%）を下回る結果となった。円安が進んだことで輸出価格は同+6.7%と上昇幅が前月（同+4.6%）から拡大した。一方、輸出数量が同▲1.7%と3ヶ月ぶりの前年割れとなったことから、輸出金額の増加率は前月より縮小した。ただし、季節調整値で見た輸出金額は前月比+0.3%と6ヶ月連続の増加となっており、輸出金額は円安進行による価格上昇を主因に増加傾向が続いている。

11月の輸入金額は、前年比▲1.7%と3ヶ月ぶりの減少となった。原油などの国際商品市況の下落が輸入価格の押し下げに作用したものの、円安進行による上昇圧力の方が強くなった結果、輸入価格は前年比+5.7%と前月（同+4.8%）から上昇幅が拡大した。一方、輸入数量が同▲6.9%と2ヶ月連続の低下となったことが輸入金額を押し下げる要因となった。この結果、貿易収支は▲8,919億円と29ヶ月連続の赤字となったものの、2ヶ月連続で赤字幅は前年より縮小した。また、季節調整値で見た貿易収支も▲9,250億円となり、赤字幅が前月から縮小する結果となった。

輸出金額・数量・価格、貿易収支（季節調整値）



(注) 輸出数量、輸出価格の季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出数量はEU向けを主因に3ヶ月ぶりの低下

輸出数量指数を季節調整値で見ると（季節調整は大和総研による）、前月比▲1.4%と3ヶ月ぶりの低下となった。しかし、前月の上昇幅に比べると11月の低下幅は小さく、3ヶ月移動平均値は4ヶ月連続の増加となっていることから、輸出数量は非常に緩やかであるものの持ち直しつつあると評価できよう。地域別の動向を見ると、米国向けが同+4.1%と増加し、アジア向けは前月から横ばい（同0.0%）となる中、EU向け（同▲7.8%）の減少が全体を押し下げた。

米国向けについては、主力製品である自動車の輸出数量は前月から減少したものの、電気機

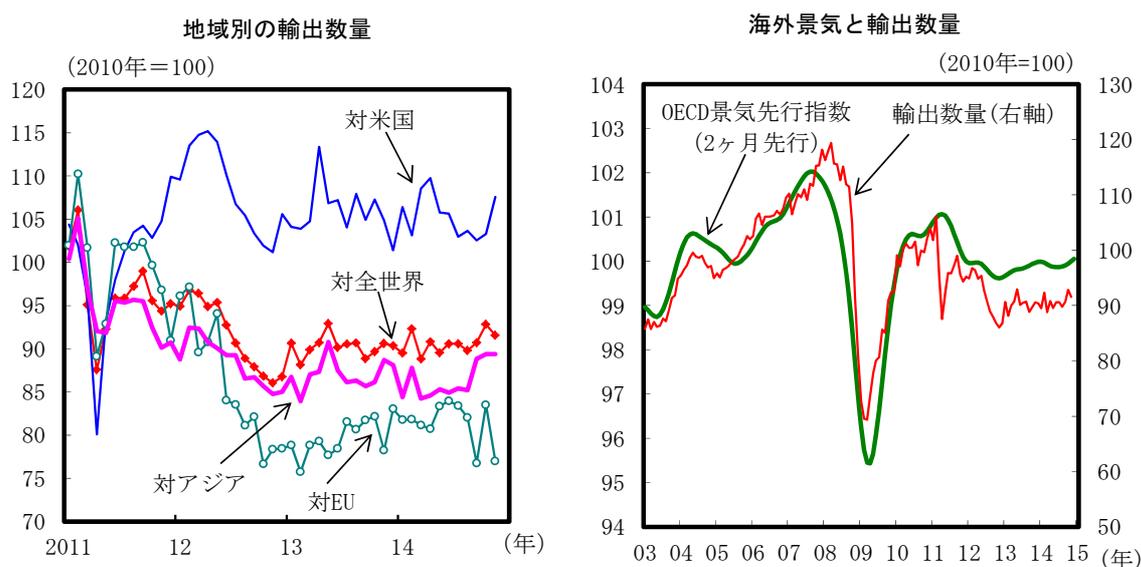
器、および鉄鋼輸出の増加が全体を押し上げた模様。アジア向けに関しては、中国向け輸出が減少する中で、アジア NIEs、ASEAN 向け電子部品の増加が下支えとなった。EU については、前月に大幅に増加した反動もあり、一般機械、電気機器、輸送用機器の主力品目が軒並み減少したとみられる。

円安・原油安は貿易赤字縮小に寄与

輸出数量の先行きに関しては、海外経済が回復するに従って増加基調へ向かうとみている。輸出相手先別に景気動向を見ると、米国では、堅調な個人消費が牽引役となり景気拡大が続いている。米国向け輸出の主力製品である自動車については、国内メーカーの現地生産化の進展によって伸び悩んでいるものの、企業部門の回復に伴い、資本財を中心とした輸出の増加が期待される。欧州や中国で、このところ景気が減速している点は懸念材料であるものの、欧州経済については ECB による追加金融緩和が見込まれることなどもあって、年明け以降は持ち直しに向かうとみている。また、米国依存度が高い中国以外のアジア新興国経済に関しては、米国の景気拡大に牽引されて増勢を強めると予想している。このため欧州、アジア向け輸出も徐々に増加基調となる見通しである。

貿易収支の先行きについては、内需の拡大に合わせて輸入数量が持ち直し、輸入金額が高水準で推移する中、赤字での推移が続くと見込む。他方、輸出数量についても、海外経済の回復を背景に増加傾向へ向かうとみられることから、貿易収支の赤字幅は徐々に縮小していくと予想している。また、最近の円安と原油安の同時進行は、輸入価格の上昇幅を輸出価格より抑えることになるため、価格変動の差を通じて貿易赤字の縮小に寄与するとみられる。

地域別の輸出数量、海外景気と輸出数量（季節調整値）



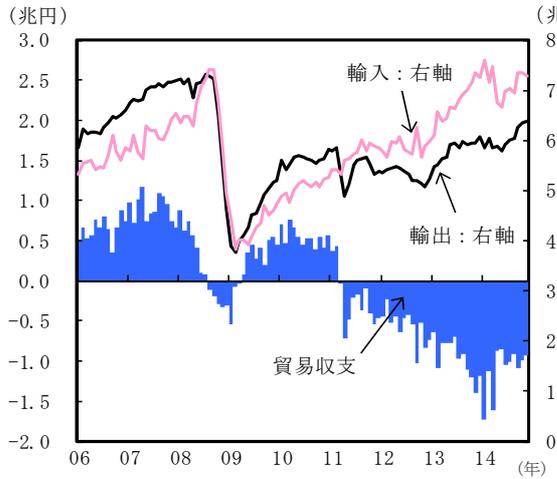
(注1) OECD景気先行指数(CLI)はOECD諸国とBRICsなど非加盟6ヶ国を集計したベース。

(注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

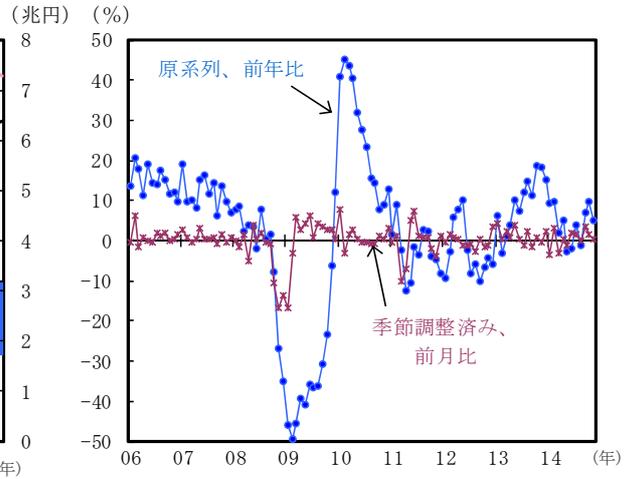
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

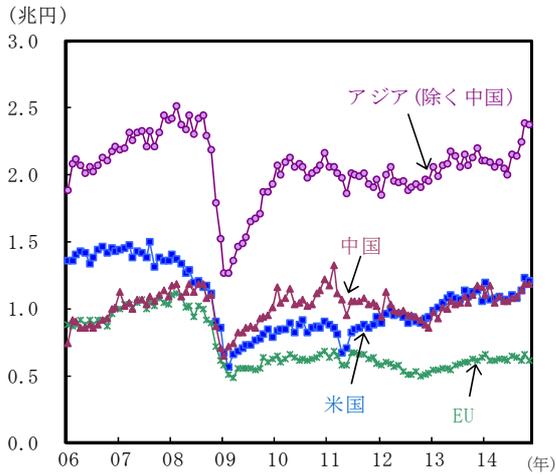


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

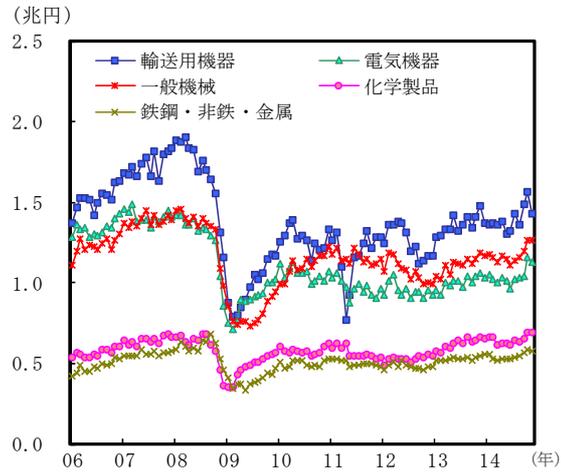


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)



(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)

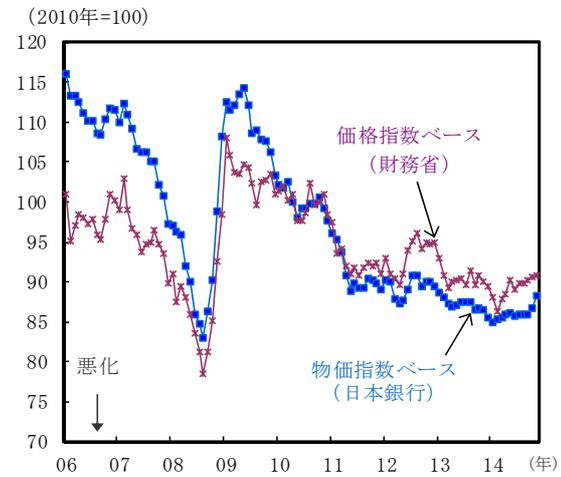


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2014/06	2014/07	2014/08	2014/09	2014/10	2014/11		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲1.9	3.9	▲1.3	6.9	9.6	4.9	100.0	4.9
食料品	7.3	10.1	8.2	5.1	20.2	12.2	0.7	0.1
原料品	4.0	16.8	2.6	3.6	1.8	2.5	1.5	0.0
鉱物性燃料	▲18.3	▲7.1	▲16.3	▲13.9	▲8.8	▲1.3	1.9	▲0.0
化学製品	▲4.4	2.6	▲5.4	3.7	8.8	3.7	10.4	0.4
原料別製品	▲0.2	1.5	▲0.5	7.9	9.0	4.5	12.4	0.6
鉄鋼	▲0.3	▲4.2	▲1.7	14.0	11.8	4.9	5.1	0.3
非鉄金属	2.5	12.3	6.3	8.2	8.3	12.9	1.8	0.2
金属製品	2.6	8.5	▲1.5	▲0.6	5.2	▲1.8	1.6	▲0.0
一般機械	▲0.4	2.2	1.1	6.5	9.8	6.2	19.4	1.2
電気機器	▲5.1	3.8	▲0.8	4.3	10.8	7.4	17.8	1.3
半導体等電子部品	▲8.7	▲0.7	0.9	8.0	8.7	14.7	5.4	0.7
I C	▲11.0	▲4.4	0.6	7.8	8.6	15.0	3.6	0.5
映像記録・再生機器	▲29.7	▲24.8	▲25.9	▲22.0	▲14.0	▲13.3	0.7	▲0.1
音響・映像機器の部分品	▲21.3	▲11.2	▲20.3	▲23.0	▲18.2	▲18.0	0.4	▲0.1
電気回路等の機器	▲0.2	5.8	2.9	8.5	14.4	5.5	2.5	0.1
輸送用機器	▲0.6	4.8	▲3.2	9.1	10.6	▲2.9	22.5	▲0.7
自動車	0.9	8.1	▲2.9	7.0	6.2	▲0.7	15.3	▲0.1
自動車の部分品	▲3.2	3.4	▲7.2	1.5	3.0	▲3.3	4.5	▲0.2
その他	▲0.7	9.5	2.2	14.6	11.0	18.1	13.1	2.1
科学光学機器	3.6	9.9	4.1	11.5	12.4	12.6	3.5	0.4

米国向け輸出金額 内訳								
	2014/06	2014/07	2014/08	2014/09	2014/10	2014/11		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲2.2	2.1	▲4.4	4.4	8.9	6.8	100.0	6.8
食料品	9.1	9.2	13.6	▲9.3	19.4	14.6	0.5	0.1
原料品	▲0.4	63.9	17.0	19.7	▲39.9	74.4	0.6	0.3
鉱物性燃料	▲28.9	▲65.9	46.3	▲21.9	22.2	522.3	0.6	0.5
化学製品	▲5.8	3.0	▲9.9	1.6	5.9	14.7	5.3	0.7
原料別製品	8.8	7.1	6.1	18.5	22.6	20.8	7.6	1.4
鉄鋼	18.0	▲3.4	3.1	32.2	8.8	41.9	2.3	0.7
非鉄金属	14.3	21.4	34.1	35.2	64.7	30.0	0.7	0.2
金属製品	12.6	2.1	▲2.3	2.8	15.1	6.2	1.6	0.1
一般機械	▲1.8	10.2	0.2	15.6	18.4	14.0	23.8	3.1
電気機器	▲4.2	2.0	▲2.3	▲0.7	14.5	10.3	14.3	1.4
半導体等電子部品	1.1	3.7	▲1.6	3.4	10.1	21.5	1.9	0.4
I C	▲2.7	0.3	▲8.4	▲3.3	8.1	12.3	1.0	0.1
映像記録・再生機器	▲45.6	▲34.6	▲15.9	▲13.1	▲21.5	▲22.9	0.8	▲0.2
音響・映像機器の部分品	▲12.5	▲14.4	91.4	▲34.9	27.2	▲4.7	0.2	▲0.0
電気回路等の機器	▲6.3	▲0.6	▲3.2	4.9	18.6	16.7	1.6	0.2
輸送用機器	▲3.5	▲2.8	▲8.7	0.0	4.8	▲6.6	37.6	▲2.8
自動車	▲6.8	▲10.3	▲13.5	▲5.2	▲3.3	▲10.4	27.3	▲3.4
自動車の部分品	▲1.1	14.4	▲4.1	5.8	19.0	▲1.0	5.8	▲0.1
その他	1.9	4.5	▲9.0	0.8	▲4.0	25.3	9.8	2.1
科学光学機器	▲1.4	2.4	2.9	2.3	4.4	18.0	2.2	0.4

EU向け輸出金額 内訳								
	2014/06	2014/07	2014/08	2014/09	2014/10	2014/11		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	6.5	10.2	5.6	0.6	5.4	▲1.3	100.0	▲1.3
食料品	3.5	5.4	▲3.2	6.6	34.2	32.1	0.4	0.1
原料品	▲10.3	▲17.1	▲5.6	▲27.5	▲27.1	▲22.4	0.9	▲0.2
鉱物性燃料	▲71.8	▲57.4	▲64.5	▲93.5	▲90.5	▲1.2	0.2	▲0.0
化学製品	▲1.3	6.6	10.4	4.5	9.8	▲3.1	8.7	▲0.3
原料別製品	5.5	▲1.5	8.7	6.7	12.2	▲4.6	6.7	▲0.3
鉄鋼	8.6	▲38.1	20.0	30.9	4.0	11.2	1.0	0.1
非鉄金属	▲26.1	27.2	39.6	32.0	42.1	7.3	0.7	0.0
金属製品	11.1	1.8	4.3	6.2	12.0	▲18.6	1.4	▲0.3
一般機械	13.4	3.7	11.7	3.4	8.5	▲0.2	26.8	▲0.0
電気機器	1.7	5.2	▲2.9	1.9	7.7	▲4.5	20.0	▲0.9
半導体等電子部品	9.3	30.9	7.4	8.3	21.3	20.3	3.0	0.5
I C	16.8	35.3	5.3	▲5.0	11.4	19.8	1.8	0.3
映像記録・再生機器	▲46.7	▲45.2	▲51.5	▲27.1	▲16.8	▲39.1	1.3	▲0.8
音響・映像機器の部分品	▲49.8	▲5.9	▲20.4	▲26.8	▲47.9	▲13.1	0.6	▲0.1
電気回路等の機器	4.6	3.2	11.9	1.3	12.9	▲2.4	1.9	▲0.0
輸送用機器	21.3	30.4	11.4	3.0	5.6	4.3	21.6	0.9
自動車	59.7	74.3	33.8	8.3	11.8	3.1	14.0	0.4
自動車の部分品	▲17.3	▲27.3	▲29.4	▲13.3	▲7.9	▲4.0	4.5	▲0.2
その他	▲7.3	17.8	4.4	7.8	7.4	▲3.0	14.8	▲0.5
科学光学機器	▲7.0	9.4	1.3	7.0	10.7	9.1	4.1	0.3

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2014/06	2014/07	2014/08	2014/09	2014/10	2014/11		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲3.8	3.4	▲0.6	8.1	10.5	5.8	100.0	5.8
食料品	7.6	9.4	12.3	5.8	17.0	9.5	0.9	0.1
原料品	4.8	14.8	1.6	5.6	9.2	▲0.3	2.3	▲0.0
鉱物性燃料	▲19.9	▲2.7	▲14.0	6.6	11.0	▲6.6	2.5	▲0.2
化学製品	▲4.9	1.1	▲5.2	5.8	7.3	4.1	14.4	0.6
原料別製品	▲3.2	0.1	▲0.7	7.2	6.7	4.1	15.4	0.6
鉄鋼	▲3.9	▲5.2	▲2.7	7.7	9.0	2.4	6.7	0.2
非鉄金属	▲0.8	6.8	5.8	13.3	10.1	15.5	2.9	0.4
金属製品	▲2.1	8.3	0.2	2.0	0.0	▲3.0	1.7	▲0.1
一般機械	▲4.1	▲2.2	▲2.1	2.5	5.1	2.9	17.8	0.5
電気機器	▲5.5	3.9	0.1	7.4	11.2	9.2	21.8	1.9
半導体等電子部品	▲9.4	▲2.2	1.8	9.9	9.2	14.8	8.4	1.1
I C	▲12.8	▲6.7	1.1	9.3	8.6	15.1	5.9	0.8
映像記録・再生機器	▲10.6	▲11.3	▲13.5	▲22.0	▲5.0	8.0	0.8	0.1
音響・映像機器の部分品	▲14.8	1.3	▲21.7	▲15.4	▲14.4	▲14.9	0.5	▲0.1
電気回路等の機器	0.0	5.5	2.0	9.0	11.3	3.2	3.4	0.1
輸送用機器	2.7	15.8	▲1.8	8.9	18.3	▲6.4	8.8	▲0.6
自動車	21.1	17.8	5.4	10.2	13.6	6.9	4.3	0.3
自動車の部分品	▲7.2	3.1	▲8.0	▲1.5	▲3.0	▲9.2	3.6	▲0.4
その他	▲3.9	8.0	7.7	20.3	18.6	20.2	16.0	2.8
科学光学機器	6.5	12.3	4.4	14.1	15.5	11.8	4.5	0.5

中国向け輸出金額 内訳								
	2014/06	2014/07	2014/08	2014/09	2014/10	2014/11		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	1.5	2.6	▲0.2	8.7	7.2	0.9	100.0	0.9
食料品	21.8	41.8	28.0	24.3	39.1	23.3	0.4	0.1
原料品	▲2.9	8.7	▲3.3	0.6	0.2	▲7.3	3.3	▲0.3
鉱物性燃料	17.1	▲40.4	▲19.4	99.2	▲49.5	▲20.4	1.0	▲0.3
化学製品	▲3.6	▲3.6	▲12.4	▲1.9	0.6	▲1.5	15.7	▲0.2
原料別製品	3.8	2.5	5.4	7.7	4.0	▲4.0	12.4	▲0.5
鉄鋼	8.1	0.0	3.9	▲0.7	2.4	▲15.7	3.9	▲0.7
非鉄金属	15.4	8.0	36.7	37.3	29.0	29.3	2.7	0.6
金属製品	3.2	18.0	1.7	12.0	▲7.7	▲4.4	1.8	▲0.1
一般機械	▲4.4	▲3.6	▲4.0	0.9	6.5	▲6.8	18.2	▲1.3
電気機器	1.1	3.2	1.9	8.8	15.6	10.3	24.0	2.3
半導体等電子部品	▲12.0	▲9.2	1.8	12.9	7.5	17.0	8.1	1.2
I C	▲13.6	▲14.5	4.8	15.4	12.2	23.2	5.7	1.1
映像記録・再生機器	▲19.4	▲9.3	▲12.4	▲44.2	▲14.1	10.9	1.1	0.1
音響・映像機器の部分品	29.0	18.0	▲10.1	3.9	▲11.9	▲7.2	0.9	▲0.1
電気回路等の機器	13.9	10.1	6.0	12.0	19.7	4.7	3.8	0.2
輸送用機器	16.1	15.9	6.5	5.1	7.0	▲7.8	10.4	▲0.9
自動車	22.5	12.9	17.7	5.8	14.3	▲0.7	4.9	▲0.0
自動車の部分品	12.1	17.3	▲2.8	2.8	▲0.1	▲16.7	5.1	▲1.0
その他	3.3	9.8	8.7	28.8	14.5	16.2	14.6	2.1
科学光学機器	2.1	11.8	4.6	16.4	15.1	20.8	7.3	1.3

(出所) 財務省統計より大和総研作成